

緑丘小学校「みどりっことーぷ(ビオトープ)の住人を探せ」授業

日時：2025年7月7日（月曜日）

13時40分～14時30分（50分）

14時35分～15時25分（50分）

対象学年：4年1組、2組

講師：水谷 信彰さん（流域ネット猪名川）

協力：国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所

場所：みどりっことーぷ周辺、多目的室

目的：みどりっことーぷ（ビオトープ）に住んでいる生きものを調査する。

猪名川水系の生き物を標本観察で学ぶ。

【授業内容】

生きもの調査と標本観察をクラス単位で交互に授業を実施

講師紹介、自己紹介	5分	2022年みどりっことーぷの生きものを提供と授業講師
生き物調査、観察 講師からの説明	35分	6班（5人1組）の班単位でたも網で生き物をすくう 生きものをトレイに移動 生きもの観察、撮影 猪名川水質調査ハンドブックで調べる ムジナモは保存（除去しない） ※ムジナモ～日本では1890年に江戸川河川敷の用水池で、 牧野富太郎により発見された。食虫植物。 調査した生きものを、みどりっことーぷに戻す。
質疑応答	10分	
標本観察	50分	多目的室で、講師から提供された生きもの標本を観察し、 猪名川水質調査ハンドブックで調べる 写真撮影をして、図書やインターネットなどで調べる

【授業の様子】

① 生きもの調査





② 標本観察

